

大阪市更生療育センター「障がい者支援施設」
令和7年度第1回「地域連携推進会議」議事録

(開催日時) 令和7年6月13日(金) 14時00分～16時45分

(開催場所) 大阪市更生療育センター1F相談室①

(出席委員) A委員(利用者の代表)、B委員(利用者の家族代表)、
C委員(近隣の住民代表)、D委員(学識経験者)、
E委員(障がい福祉サービス事業所運営経験者)、
F委員(市町村の担当者) 以上6名(委員全員出席)。

(施設職員) 所長(管理者)、副所長(サービス管理責任者)、庶務主任

(会議内容)

1. 所長あいさつ

2. メンバーのご紹介: 第1回目なので各委員より一言ご挨拶を頂戴した。

3. 施設見学(14:15～15:15)

(1) 食堂: 担当の管理栄養士と食後の配薬を管理する看護師より説明があった。

(2) 理学療法室: 担当の理学療法士(P.T)より説明があった。

(3) 中庭: 野菜や果物を栽培する園芸クラブを担当するP.Tより説明があった。

(4) 言語療法室: 担当の言語聴覚士(S.T)より説明があった。

(5) 作業療法室・ADL室: 担当の作業療法士(O.T)より説明があった。

(6) 3階居室: 担当の介護福祉士より説明があった。

4. 会 議(15:15～16:45)

(1) 施設見学後のご意見ご感想など(メンバー紹介の逆順でご意見等を拝聴した)

F委員より

- ・スタッフが少ない中で個別にしっかり対応していただいていることが分かりました。
- ・修繕については大阪市としても対応できるように頑張っていきますので、また何か設備などで気になることがあれば、ご相談いただければと思います。
→→今年度は隣の南部こども相談センターの工事があり、同じ敷地内では2ヶ所同時に工事ができない、と聞いております。当センターは大阪市の建物のため、修繕等は私どもから無理を言って、照明のLED化など色々と直していただけてます。これからも引き続きよろしくお願いします。

E委員より

- ・安全面、衛生面など、良く頑張っている。
- ・建物は40年以上経過しているが、施設は綺麗に保たれている。

- ・LED化や床の張替などで、より綺麗に感じる位の印象を持ちました。
- ・居室などを今の利用者に合わせて工夫しており、きめ細かくサービスを提供している、と感じました。
- ・訓練室にも新しい機器があり、民間のトレーニングジムより良いのではないかと感じました。
 - 食堂にあります温冷配膳車「エレクトー」は、障がい者施設では当センターが30年以上前にいち早く導入しましたし、「とろみサーバー」も高齢者施設では取り入れられていますが、障がい者施設では当センターが大阪で初めて取り入れました。
- ・利用者は職員の指導のもと、意欲的に自分で訓練に取り組んでおり、みんな生き生きしている、と感じました。
- ・今は何人ぐらい入所されているのですか？
 - 今は33名の方が入所されています。
- ・車椅子の人が多く感じました。重度の人が多く支援員も大変だと思いますが、利用者一人一人のことを考えて支援されており、良い印象でした。
 - 障がいの重度化が顕著であり、障がい支援区分が5や6の方が多くおられます。また高次脳機能障がいのある方が9割ほどとなっています。
- ・退所後はどのようにされていますか？
 - 大半が地域移行で、単身生活、家庭復帰、グループホームなどへ移行しています。
- ・年齢層はどれ位でしょうか？
 - 50代の方が多いです。
- ・脳性麻痺の方はおられますか？
 - 今はご入所されておりません。多くの方が脳卒中の方で、交通事故の方もおられます。
- ・職員の研修は実施されていますか？
 - 虐待防止や接遇関係、専門的なものまで多岐にわたり、多くの研修を受講しています。
- ・家族さんとの連絡にSNSなども検討してみてもどうか。

D委員より

- ・利用者の障がいの種類が変化していることがわかった。これからも変化していく中で、その変化に対応できるよう進歩していく事が大切である。
- ・社会に合わせて時代の進化を取り入れ、進歩していく事が必要だと思う。
- ・例えば、Wi-Fiなどを導入し、家族と連絡が取れるようにするなど、施設として社会との繋がりを確立していく事に取り組んでいくべきだと思うが、どうか？
 - コロナ禍の際、家族とのオンライン面会などを想定し、全館Wi-Fi化を検討したが、費用が200万円程かかるとのことで見送った経緯があります。現在は中継器を駆使して、全館とまではいかないがWi-Fiを受診できるようにしています。今後は全館でWi-Fiが使えるようにしたいし、家族との連絡ツールもより良いものを目指したいと思います。

- ・職員が少ない中で業務の負担は多いと思う。スマートウォッチを使えば血圧の管理など容易にできる。このように最先端の機器を取り入れる事で負担を軽減して、支援の質を高める事ができると思うが、どうか？
→→職員の負担軽減となる支援システムの導入を検討したが、こちらも数百万円かかるとの事であった。今後も検討を続けたいと考えています。
- ・スマートウォッチなら1万円前後の金額なので、導入を考えてみては？
→→検討材料の一つに取り入れさせていただきたいと思います。
- ・地域との繋がりという観点からも、災害時に安否確認のシステムを確立しておくべきだと思うが、どうか？
→→無事かどうか返信ができ、安否確認できるようなものを検討したいと思います。

C 委員より

- ・3階の居室を見学した際、網戸が無かった。これからの時期、窓を開けたい時に不便ではないでしょうか？
→→40年以上経過して建て付けが悪くなり、網戸が外れてしまい、危ないため撤去している所が何カ所もあります。再度、点検を行い、設置できるように対応したいと思います。
- ・私はパソコン教室のボランティアをしているが、利用者の障がいに合わせて、パソコンの設定や機器を選択して教えたりもしています。
- ・例えば、キーボード入力が出来なくてマウスで手書き入力している方には、キーボードを画面上に表示して、それをクリックする事で入力する事で、少しでも入力が早く出来るよう工夫するなどして協力しています。
- ・利用者からパソコン操作の悩みについて、個人的にメールが来る事があります。これからも利用者の方の悩みを何時でも相談できるような仕組み作りをしていくべきだと考えていますので、よろしくお願いいたします。
- パソコン教室での指導の成果で、多くの利用者さんが情報処理の検定に合格されており、大変有難く感謝しております。
- ・私もスマートウォッチは良い案だと思いました。

B 委員より

- ・照明をLED化されたと聞いて、施設が確かに明るくなったと感じました。
- ・支援も工夫して対応されていると感じました。
- ・私の家族は食べ物の好き嫌いが多いのですが、個別対応も丁寧にいただいているので、安心して任せられると考えております。
- ・見学の際に嚙下障がいのことを聞いて、障がいが重度の方を多く受け入れられているのだと、より感じました。その流れはセンターとしてなのか、それとも大阪市としての流れなのでしょうか？
→→社会の情勢やニーズに応えられるように、センターが受入を出来るように努めています。比較的障がい程度が軽い方は地域での受入も進んできており、重度の方を受入ていく基盤を作っていく事が求められていると感じています。これからも受入できていなかった方たちをどの

ように受入ていくことが出来るかチャレンジしていく考えです。

- ・連絡用メールシステムを利用されておりますが、そのようなシステムや技術を取り入れて省力化を進めて、より支援の質を向上していただければ幸いです。

→→このメールシステムは児童施設用で、それを大人の施設でも活用できそうなので使い始めたのが経緯です。D委員からもお話しがあったように、費用面で踏み込めない部分も多いのですが、比較的安価に導入できそうなものを探して、次の会議で改善した点を目に見える形でご報告できればと思います。

- ・イベントの周知などは、どのようにされているのでしょうか？

→→事前にご家族様にお伝えする事が出来ていませんでした。SNSなどの重要性も感じており、今後、皆様に周知できるよう、方法を含め、検討したいと思います。

- ・私の家族はあまり話をしないので、この前、持っていた物について聞くと、「優勝してもらった」と話してくれたので、それでイベントの事を知りました。メールシステムがあるので、今後は周知していただければ有難いです。

A委員より

- ・入所して3年ほど経過しました。病気を発症して退院後、コロナ禍のため、外出など出来ませんでした。
- ・そんな中でリハビリをしないといけないと思い、入所することになりました。
- ・病院よりもリハビリ機器があり、サポートも充実している、と思います。
- ・LED照明設備への変更や床のWAX剥離で、以前より明るくなった。
- ・行事の連絡などは家族にもしてほしい、と思います。

(2) 報告事項

報告事項① 令和7年度「事業計画および収支予算」について

- ・ご意見ご質問等を問うたところ、全員より特になかった。

報告事項② 令和6年度「事業報告および収支決算」について

- ・ご意見ご質問等を問うたところ、全員より特になかった。

報告事項③ 令和6年度「利用者アンケートの結果」について

- ・C委員より、グラフ化できないか、とのご意見があった。

(3) その他

「大阪市中南部高次脳機能障がい包括ケアネットワーク」について

- ・B委員より、具体的な企画や活動はどのようなもののでしょうか？

(a) 大阪市の中南部を中心にケースの連携をしており、勉強会やケース報告も実施しています。これから、より活動をしていけたらと考えています。

以上（会議終了時刻／16時45分）。